

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ルート		
○保護者評価実施期間	令和8年2月10日		～ 令和8年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○従業者評価実施期間	令和8年2月10日		～ 令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月5日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援と集団支援を組み合わせ、より子どもたち一人ひとりの発達や特性に合わせた支援ができる	保護者さまのニーズをお聞きし、それに合わせて個別支援と集団支援の組み合わせなどを提案させていただいています	保護者様からの要望なども聞きながら、さらにご家庭と連携をとお子さまへの適切な支援ができるようにしていきたい
2	マンツーマンで、2～6歳の発達段階に合わせて療育プログラムを行っている	リトミックや読み聞かせ、運動ほか、個々の特性や年齢に合わせた5領域での内容を取り入れ、子どもたちが楽しく学ぶことができる空間を提供しています。	職員間で子どもの状況を共有しながら、一人ひとりの特性に寄り添い、その子に合った療育を提供することで、子どもたちの発達をサポートしていきたい
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	室内での活動が中心となるため、大きく体を動かす活動の機会が限られている	室内スペースに限りがあるため、十分に体を動かす活動を行う環境が整いにくい	室内でも取り組める運動遊びを工夫するとともに、屋外活動を取り入れるなど子どもが体を動かす機会を増やしていく
2			
3			